

阿部さんのヒマワリ畑 台風で倒れても

自宅の周りに広がる約200aの畑を肥やし、春に種をまいてヒマワリを育て、地域の人や訪れる人に、毎年美しいヒマワリ畑を無料開放している阿部勝男さん(佐須)。今年も手をかけ、広大なヒマワリ畑を整備しました。ところが開花を間近に控えた8月初旬、台風15号がもたらした風雨の影響で、つぼみをつけたヒマワリが全てなぎ倒されてしまいました。開花を楽しみに、すでに人々の来訪が始まっていた時期。阿部さんは、「楽しみにしていた人に見てもらうことができない」と失意の涙を浮かべていました。しかし数日後、阿部さんのヒマワリは、茎を斜めに倒されたまま、大きな花を咲かせ、一面をヒマワリ色に染めました。阿部さんは「このような形になっても花は咲く、その姿を見てほしい」と来訪者を受け入れ、健気に咲いた自慢のヒマワリを公開しました。



菊池製作所 献血への協力で表彰

7月29日、福島県赤十字血液センター(福島市)で、「第62回献血運動推進全国大会 厚生労働大臣表彰状及び感謝状の伝達式」が行われ、株式会社菊池製作所福島工場(草野)に、厚生労働大臣感謝状が贈られました。式では、菅野俊彦福島県保健福祉部長から、齋藤政宏製造本部長(前田)に感謝状が伝達されました。同社は同工場を会場に毎年献血を実施し、長年にわたり献血運動に協力しています。



13区『音楽フェスと区民の集い』

7月26日、上飯樋集会所で、「13区を考える会」主催の『音楽フェスと区民の集い』が開催されました。出演は、区民の音楽グループ「13区楽団」や、「つどい茶屋JAZZ喫茶くま」のメンバーなど。子ども達が、鍋やボウルなど身近なものを楽器に見立てて音楽に合わせて演奏する場面もありました。さらに集会所の外では、焼きそばやかき氷が振る舞われた他、竹製の水鉄砲や押し玉鉄砲など昔遊びを通して多世代が交流を深めました。



くまカフェ ジョイントコンサート

8月20日、交流センター「ふれ愛館」で、「つどい茶屋JAZZ喫茶くま」主催の『祝・飯館村創立70周年ジョイントコンサート』が開催されました。同喫茶の音楽ユニット「Shimva & ファンキーズ」をはじめ、夫婦ユニット「音の森(The Sound Forest)」、シンガーソングライターanna callaさんの3組が出演。それぞれのカラーで心に響く演奏を披露しました。観客も大いに盛り上がり、音楽でつながる喜びにあふれたコンサートとなりました。



ユナイテッドFC杯

8月5日、いたてスポーツ公園サッカー場で、「2026福島ユナイテッドFCカップ U12大会」予選リーグの試合が実施されました。この大会は、飯館村も加盟する「ふくしま田園中枢都市圏」が主催し、J3リーグのプロサッカーチーム「福島ユナイテッドFC」と連携して開催しています。今大会には、県内外から24チームが参加。飯館村では2ブロック8チームの試合が行われ、高原の青空の下、小学生選手の全力プレーが繰り広げられました。



3地区でふるさとの盆踊り

8月13日と14日に、二枚橋・須萱、草野、飯樋町の3地区で、盆踊りや夏祭りが行われました。それぞれ住民の皆さんが力を合わせ、趣向を凝らして開催したものです。会場では、太鼓や笛の演奏が始まると、自然と踊りの輪が広がり、お囃子に合わせた合いの手や笑い声が楽しげに響きました。また、どの会場でも、帰省した住民や子ども達が久しぶりの再会を喜び合う、お盆の時期らしい光景が見られました。



8月14日、飯樋4行政区の「豊年盆踊り大会」。住民有志のバンド演奏やカラオケも会場を盛り上げました。



8月13日、草野行政区の「夏まつり」。集会所内では子ども向けのミニ縁日も催されました。



8月13日、二枚橋・須萱行政区の「盆踊り」。東大むら塾の皆さんも参加しました。